

2009 年 1 月 22 日

静岡県

株式会社セブン-イレブン・ジャパン

～静岡県とセブン-イレブン・ジャパン～

## **『地域活性化包括連携協定』を締結**

～地産地消、健康増進、高齢者支援等 10 分野で相互連携開始～

静岡県（県知事 石川 嘉延）と株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都、代表取締役社長 最高執行責任者<COO>山口 俊郎）は、2009 年 1 月 22 日（木）、地産地消や健康増進、高齢者支援等 10 分野において相互の連携を強化し、静岡県内における地域の一層の活性化に資する『地域活性化包括連携協定』を締結いたします。

### 記

1. 協定の名称 『地域活性化包括連携協定』

2. 協定締結日 2009 年 1 月 22 日（木）

### 3. 協定締結の目的

静岡県とセブン-イレブン・ジャパンの、地域活性化に向けた緊密な相互連携・協働の取組による、地域活性化および県民サービスの向上

### 4. 連携事項

上記の目的を達成するために、次の項目について連携し協力していきます。

- ① オリジナル商品開発にあたっての県産品の活用に関するこ
- ② 観光や県産品の情報発信に関するこ
- ③ 地域の安全・安心の確保、災害時の支援に関するこ
- ④ 県政情報の発信に関するこ
- ⑤ 県民の健康増進に関するこ
- ⑥ 子ども・青少年の育成支援に関するこ
- ⑦ 高齢者や障害のある方の支援に関するこ
- ⑧ 環境の保全に関するこ
- ⑨ 富士山静岡空港の利活用促進・PRに関するこ
- ⑩ その他県政の推進や住民サービスの提供に関するこ

### ＜ご参考＞

静岡県内のセブン-イレブン店舗 448 店舗（2008 年 12 月末現在）

## 連携事項および連携事業の詳細

### 1 オリジナル商品開発にあたっての県産品の活用のこと

#### ◆静岡県内 448 店舗（08 年 12 月末現在）のセブン-イレブン店舗において、県産の食材を活用した「包括協定締結記念 大好き！静岡！うまいものフェア」を実施

◇期間 2009 年 1 月 23 日（金）～2 月 22 日（日）（約 1 ヶ月間）

◇実施内容：静岡県、JA、経済連との協議のもと、地域の厳選された食材を使用し、セブン-イレブン専用の契約工場で調理した商品、および県産原料を使用したお茶飲料の販売を実施

地域に根ざしたメニューと地域の厳選食材での地産地消を推進

商品名	使用食材	価格／発売日	商品内容
・静岡食育応援 幕の内	・駿河湾桜海老 ・清水港まぐろ	580 円 1/23～	・食育を意識してバランス良い食事を提案する目的のお弁当
・あしたか牛の 牛めし	・静岡県東部 あしたか牛	680 円 1/30～	・銘柄牛「あしたか牛」を使用したメニュー（数量限定）
・静岡するが牛の 牛めし	・静岡県中西部 静岡するが牛	680 円 1/30～	・銘柄牛「静岡するが牛」を使用したメニュー（数量限定）
・富士宮やきそば	・富士宮やきそば 学会公認商品	398 円 1/23～	・富士宮周辺で昔ながら食べられている富士宮やきそばを再現
・クラウンメロン パン	・クラウンメロン 果汁使用	148 円 1/23～	・クラウンメロンの果汁を使用 ・表面のビスケット生地・クリームに配合
・喜作園 山の茶 静岡物語 500ml	・県産のお茶使用	147 円 1/23～	・静岡県の山間傾斜地で栽培されたお茶のみを使用したお茶飲料
・駿河湾産桜海老 のかき揚げ蕎麦 (お茶揚げ玉)	・駿河湾産桜海老 ・川根産のお茶	430 円 1/30～	・駿河湾産桜海老を使用したかき揚げそば ・お茶の揚げ玉と組み合わせる事で風味向上
・紅ほっぺ のいちごサンド	・静岡県産の 紅ほっぺ使用	290 円 1/30～	・紅ほっぺを使用したフルーツサンド
・富士山の山麓 育ちのますの 押し寿司	・富士トラウト ・富士宮にじます 学会公認商品	1,300 円 2/6～	・富士トラウトを使用して、ます寿司として組み立て
・セブン ライスバーガー	・静岡するが牛	230 円 2/6～	・銘柄牛「静岡するが牛」を使用してのサンドおむすび

※今回フェア内容は、セブン-イレブンのホームページ上で紹介

#### ◆静岡の名物を活用したオリジナル商品を年間継続販売

- ・「富士宮やきそば」、「駿河湾産桜海老かき揚げそば」の年間継続販売

## 2 観光や県産品の情報発信に関するここと

### ◆「セブン-イレブンネット」で、静岡県の日本酒販売

- ・インターネットショッピングサイト「セブン-イレブンネット」で、静岡県の日本酒9アイテム（1月22日現在）の取扱いを実施

### ◆お中元・お歳暮ギフトにおいて、静岡県産品、県産加工品を販売

- ・2008年お中元ギフトにおいて「クラウンメロン」を取扱い
- ・2008年お歳暮ギフトにおいて「三ヶ日みかん」を取扱い

#### 【実施検討中】

- ◆お中元・お歳暮ギフトにおける、静岡県産品、県産加工品の追加販売  
⇒「遠州灘産ふぐ」「ゆめさき牛」等
- ◆県内外へ静岡県をアピールすることを目的とした「静岡フェア」の実施
- ◆富士山世界文化遺産登録に向けたPRへの協力
- ◆県内店舗を、観光マップ等観光情報を発信する「観光案内所」として活用

## 3 地域の安全・安心の確保、災害時の支援に関するここと

### ◆災害時の生活必需物資の調達

- ・静岡県とセブン-イレブン・ジャパンは、平成8年に災害発生時の生活必需物資の調達に関する協定を締結済み

### ◆大規模災害時の店舗及び周辺の被災情報の提供

- ・東海地震等大規模災害時に店舗およびその周辺の被災情報を県災害対策本部に情報提供

### ◆県防犯まちづくり条例に基づく防犯責任者の設置

- ・直営店で先行実施中。順次設置店舗を拡大予定。

### ◆セーフティステーション活動による地域安全対策・防犯対策の実施

- ・女性、子供等の駆け込みへの対応  
(急病・怪我・不審者につけられた時、迷子保護等地域の駆け込み寺として地域住民の安全・安心をサポート)
- ・緊急事態（災害・事故）に対する110番・119番通報の実施

※セーフティステーション活動：2005年10月から社団法人日本フランチャイズチェーン協会に加盟する12社、全国約42,000店のコンビニエンスストアが、社会的責任の一環として「安全・安心なまちづくり」並びに「青少年の健全化」に取り組む自主的な活動

#### 【実施検討中】

- ◆交通安全活動への協力（高齢者への声かけ運動、交通事故多発警報発令時にレジ等でチラシの配布等）

## 4 県政情報の発信に関するここと

### ◆県政情報に係るパンフレット配架、ポスター掲示

- ・県内のセブン-イレブン店舗で、地域の安心安全や健康情報等県民に有益な情報を発信

## 5 県民の健康増進に関するここと

### ◆栄養成分表示店に登録

- ・栄養成分表示店に登録済み。常時2種類以上の商品には静岡県指定栄養成分表示を実施。

### ◆「静岡いきいきフォーラム21」の健康づくりサポーター登録

- ・「静岡いきいきフォーラム21」の健康づくりサポーター登録済み。栄養バランスに配慮した商品の開発や店舗を介した情報発信の実施。
- ・「静岡県食育応援幕の内」を2008年10月3日より期間限定で発売。今後も期間限定で発売予定。

## 6 子ども・青少年の育成支援に関するここと

### ◆県内の中高生を対象に行われている職場体験の受け入れ

- ・直営店で先行実施。順次協力店舗を拡大。

### ◆「地域の青少年声掛け運動」への参加・登録

- ・「地域の青少年声掛け運動」への社員・スタッフの登録推進

### ◆セーフティステーション活動による青少年健全育成への取組み

- ・未成年者への酒類・たばこの販売禁止および年齢確認実施の告知
- ・18歳未満者への成人誌の販売・閲覧禁止
- ・少年・少女の非行化防止等(近隣住民の迷惑となるたまり場化の防止)

## 7 高齢者や障害のある方の支援に関するここと

### ◆コミュニケーション支援ボードの設置

- ・知的障害者等コミュニケーションを苦手とする方を支援のため、コミュニケーション支援ボードを県内店舗に設置

### ◆授産製品の販売

- ・県内の直営店(2店舗)で授産製品を販売

### ◆高齢者が見やすい値札の設置

- ・高齢者が見やすいように大きな文字で値札を設置中

### 【実施検討中】

- ◆授産製品の開発に対する支援
- ◆直営店での障害者施設への業務委託の実施

## 8 環境の保全に関すること

### ◆森林整備活動に協力

- ・「しづおか未来の森センター制度」の森林の保護・整備を行う活動に協力（「セブン-イレブンみどりの基金」活用等による活動）

＜参考：セブン-イレブン・ジャパン独自の静岡県内の取組＞

セブン-イレブン・ジャパンでは、山梨県と交互に毎年1回、FC店オーナー・従業員と社員による富士山清掃活動を実施

### ◆アイドリングストップやCO<sub>2</sub>削減の啓発・推進

- ・店舗駐車場にアイドリングストップ啓発看板の設置を拡大
- ・配達車両に静岡県作成アイドリングストップ啓発ステッカー貼付するほか、配達車運転手のエコドライブの意識向上のための自主管理基準を作成、新型車載端末の設置
- ・レジ袋削減PRのため、レジ袋相当量CO<sub>2</sub>ボールを店舗展示するほか、マイバッグ（カラフルショッピングバッグ）を販売する等持参運動を推進
- ・店舗の電力使用量の削減

- ・蛍光灯にHf型蛍光灯を使用
- ・季節、天候、時間帯に変化する採光量に合わせて、自動調整する連続調光装置導入
- ・IH型式のおでんウォーマーの導入
- ・2008年12月1日以降開店店舗、看板・トイレに関してLEDライトを使用

### 【実施検討中】

- ◆「STOP温暖化アクションキャンペーン」への協力

## 9 富士山静岡空港の利活用促進・PRに関すること

### 【実施検討中】

### ◆富士山静岡空港開港時に県内および国内就航先でフェア実施

- ・富士山静岡空港の開港に併せて、静岡県にちなんだ商品を国内就航先店舗で販売すること等を検討

## 10 その他県政の推進や住民サービスの提供に関すること

### 【実施検討中】

- ◆教職員の長期研修受け入れ

以上